

# Rotary SASEBO WEEKLY

R.I. D.2740 JAPAN  
佐世保ロータリークラブ

会 長:古賀 巖 幹 事:大久保 利博

事務所:佐世保市島瀬町10-12 親和銀行本店内

例会場:佐世保玉屋8階(毎週水曜日)

<http://www.sasebo-rc.jp/>

TEL 0956-22-7720 FAX 0956-25-6323

TEL 0956-23-8181

E-mail:src@circus.ocn.ne.jp

平成 31 年 4 月 17 日

第 3,351 回例会

NO 39

【本 日】会員数 74 名(出席免除会員 23 名)・出席 49 名・免除者欠席 10 名・欠席 15 名・ビジター 1 名・出席率 66.21 %

【4月 3日】会員数 77 名(出席免除会員 23 名)・出席 48 名・免除者欠席 13 名・欠席 16 名・メークアップ 16 名・修正出席率 100.00 %

## 卓 話

### 『選挙は〇〇』

新会員 前田 隆夫さん  
(西日本新聞 佐世保支局 支局長)



平成元年4月に西日本新聞に入社し、平成とともにちょうど30年の記者生活を送ってきました。山口支局を振り出しに、異動を重ねること十数回。最近10年は福岡→長崎→東京→福岡→佐世保で仕事をしています。

政治・行政の担当が長く、特に選挙は町村から国政まであらゆる取材を経験しました。ちょうど統一地方選挙の後半戦、佐世保でも市長選、市議選のまっただ中ですので、本日の卓話は選挙をテーマにしました。私の経験に基づく「選挙は〇〇」をお話しします。

まずは「選挙は怖い」です。平成3年、鹿児島県徳之島の伊仙町長選挙で、住民が暴動を起こしました。選挙管理委員会の対応に怒りを募らせた、落選候補の支援者が役場に投石し、機動隊が出動する異常事態となりました。その後、不在者投票の替え玉が発覚して事件になるのですが、驚きとともに選挙の怖さを実感させる出来事でした。

奄美に限らず、政争の激しい地域の選挙は「生きるか死ぬか」の戦いでした。結果次第では、役所で報復人事があり、公共工事地元事業者の明暗がくっきりと分かれ

ます。激しい選挙のせいで、家族、親類が断絶することもあります。それほど選挙は怖いものです。

一昔前まで「選挙はお祭り」のようでした。選挙事務所へ行くと、長机に支援者が並んで炊き出しの食事をする光景をよく目にしました。「腹が減ったら選挙事務所に行けばいい」と言われるくらいでした。

こうした「飲ませ、食わせ」は公職選挙法改正で影を潜めましたが、祭りのような熱気、興奮は今もあちこちの選挙で残っているように感じます。

「選挙はおもしろい」です。選挙取材は地域の政治事情、風土、歴史を知る好機であり、さまざまな人を知るきっかけにもなります。

一方で「選挙は難しい」です。長く経験を積んでも、選挙情勢をつかむのは容易ではありません。情勢を把握する方法はいくつかあります。まずは取材です。政党、支援団体、陣営の幹部から、地域の選挙通に至るまで、さまざまな人物への取材で得た情報を重ね合わせて判断します。国政選挙や注目選挙では、世論調査や出口調査をします。出口調査は期日前と投票当日の2種類があり、投票を終えた人に直接「誰に入れたか」を聞きます。継続して出口調査をして、回答者の数を積み上げていくと、候補者の優劣が見えてきます。

注目選挙の投開票日の午後8時、NHKの画面に「当確」の速報が流れます。地域に

よっては開票が始まっていないのに、どうして分かるのかと疑問に思う方も多いでしょう。これも事前の取材、出口調査、世論調査を基にしています。

それにしても「選挙は古い」です。連呼、おじぎ、握手をして手を振るばかりで、候補者が何を公約しているのかが有権者に伝わりません。投票の判断材料があまりに乏しいのが現状です。選挙が有権者起点になれば、自ずと古びた運動スタイルも変わると考えます。

## 例会記録

○ロータリーソング「それでこそロータリー」

○ビジター

東京恵比寿RC

川中 清昭さん



## 会長挨拶

会長 古賀 巖

先週の理事会にて、5月22日(水)を令和元年特別記念休会日にしましたので、いよいよ本日の例会をもって、今年度の例会の回数が本日を含めてあと9回になりました。

皆さんのお力をお借りして、なんとか、最後までたどり着けそうです。

ガバナー輩出クラブとして、さまざまな課題をこなしながら1年を過ごして参りましたので、大変長く感じている次第であります。

事業は、職場訪問と、空き缶回収キャン

ペーンの2つを残すだけになりました。

また、先々週の観桜例会が、親睦活動委員会の最後の大きな事業でしたが、最後の例会日まで、出席・例会委員会、クラブ会報・広報委員会の皆様、歌の時間の黒木政純先生、雑誌委員会、ロータリー情報・文献記録委員会、プログラム委員会方々、さらには、決算まで会計の井手孝邦さんには大変ご負担をおかけします。何卒よろしくお願いいたします。

ところで、4月のロータリー特別月間は、「母子の健康月間」です。

2014年10月にRI理事会は、4月の重点分野をそれまでの「雑誌月間」から「母子の健康月間」としました。

5歳未満の幼児の死亡率と罹患率<sup>りかん</sup>の削減、妊婦の死亡率と罹患率の削減、より多くの母子に対する基本的な医療サービスの提供、保健従事者を対象とした研修、保健ケアの提供、母子の健康に関連した仕事に従事することを目指す専門職業人のための奨学金の支援を、強調する月間であります。

身体的健康もちろんありますが、昨今の社会情勢を考えますと、幼児・児童虐待などが大きな問題になっておりますので、心の健康も大きな課題であると感じます。

今年、ロータリーの友委員会に出向されています遠田公夫さんによれば、佐世保RCでも、各月に設けられている特別月間に対する取り組みを、今後、もう少しすすめてもらえれば、ということです。

木村公康会長エレクトに引き継いでいきたいと感じている次第であります。

さて、本日の例会卓話は、新会員の西日本新聞 前田隆夫さんです。

長崎新聞とは、違った観点のお話が聴けると思いますし、演題は「選挙は〇〇」という事でタイムリーな話題ですので、楽しみにしております。

## 幹事報告

幹事 大久保利博

### 1. (公)ロータリー米山記念奨学会

「ハイライトよねやま229号」2019年4月  
12日(金)発行のお知らせ

### 2. 2018-2019年度 ガバナーエレクト事務所

①第2740地区 2019-2020年度地区方針  
(目標)

②2019-20年度 ガバナー公式訪問・クラブ  
協議会日程表

③2019-20年度 第2740地区 千葉憲哉  
ガバナープロフィール

新会員 前田隆夫さんの卓話に期待して、  
ニコニコします。

芹野 隆英さん、坂本 敏さん

朗遊会で入賞しましたのでニコニコします。

大神 邦明さん

本当の優勝者の大神です。カード参加で  
もいいですから参加お願いしますと言って  
おいて、カード参加の優勝は無いとの事実  
を曲げる米倉くんの横暴さはいかがか？

黒木 政純さん

出席100%表彰ありがとうございます。

## 慶 祝

出席・例会委員会 一瀬 伸彦

○出席100%表彰(報告のみ)

黒木 政純さん (17回)

長富 正博さん (14回)

ニコニコボックス	本日合計	32,000 円
	累 計	860,000 円

## ニコニコボックス

親睦活動委員会 谷川 辰巳

東京恵比寿RC 川中 清昭さん

東京恵比寿RCの川中と申します。初めて  
参加いたします。宜しくお願い申し上げます。

古賀 巖 会長、大久保利博 幹事  
廣瀬 章博 副幹事、一瀬 伸彦さん  
小村 英司さん、安福 竜介さん  
福田 金吾さん、谷川 辰巳さん  
草津 栄良さん、橘高 克和さん  
増本 一也さん、福田 金治さん  
北野 慎司さん、西田 勝彦さん  
吉田 英樹さん、大神 吉史さん  
坂本 敏さん、筒井 和彦さん  
坂元 崇さん、米倉洋一郎さん  
梅村 良輔さん、中川 知之さん  
平尾 幸一さん、有蘭 良太さん  
安部 直樹さん



【今週のランチ】  
やわらかいポークステーキ



4月ロータリー特別月間  
「母子の健康月間」



